

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名 令和5年度第1回サービス向上部会

開催日時 令和5年4月21日(金)10:00~11:00

参加者所属機関名等

北信保健福祉事務所福祉課、ながでんハートネットカラー's 中野、ながでんハートネット中野ポルカ、ながでんハートネットメゾふおるて、こどもプラス信州中野教室、ひふみ中野たかおか教室、中野市社協指定訪問介護事業所、ケアホーム希望、のぞみの郷高社、北信圏域障害者生活支援センター、飯山市社協ヘルパーステーションゆきつばき、NPO 法人ここから、山ノ内町社協指定訪問介護事業所、木島平村社協指定訪問介護事業所、野沢温泉村社協指定訪問介護事業所、栄村社協指定訪問介護事業所、一般社団法人きぼう、一般社団法人たむろ処、むぎとはな、信州子育てみらいネット、北信圏域障害者総合相談支援センター

本日のテーマ、課題等

- ①開会 ②部会長・副部会長の承認 ③自立支援協議会組織図等の確認 ④部会の目的の検討
⑤今年度の活動内容について ⑥その他

会議で話し合われた事

1. 開会

- ◎自己紹介

2. 部会長・副部会長の承認

【部会長】ヘルパーグループより 木島平村社会福祉協議会 中村晴美氏

【副部会長】暮らしの場グループより むぎとはな 綿谷元恵氏

→承認

3. 自立支援協議会組織図の確認

- ・自立支援協議会は当事者のニーズに基づき活動していくこと、また各部会の役割等を確認した。
- ・第6期障害福祉計画(及び第2期障害児福祉計画)と各部会の連動について共有。サービス向上部会については、現場の支援力向上を目的とした研修会の実施や、「北信圏域児童発達支援ネットワーク」を機能させていくことを担っていく。

4. 部会の目的の検討

地域の支援力の底上げをめざし、障がい理解や適切な支援ができる人を地域に増やしていく事を狙いとす。また、横のつながりを大切にし、情報共有の中から地域の課題の把握・提案を行っていく。

5. 今年度の活動内容について

◎部会全体

- 1、今年度のテーマ…「つながる、広める」

「つながる、広める」を1年間の大テーマとし、部会内での課題検討や、研修会を実施する。

- 2、今年度の活動計画

- ・他部会の活動状況の共有
- ・現場支援者に向けた研修会の実施…年2回

◎各グループ

○ヘルパーグループ

- ・「知る」を1年のグループテーマとして活動を行う。障害の理解や日々の支援の中で工夫していること等をグループ内で共有したい。
- ・ヘルパーの資格取得には時間・金銭面共に負担が大きく、支援者不足につながっている。負担軽減について行政への働きかけを行いたい。

○暮らしの場グループ

昨年度から引き続き「高齢分野との連携」をテーマに活動を行いたい。障がいのGHで生活されている方の中にも介護保険サービスの対象になる方も増えてきているが移行できないのが現状。お互いが歩み寄れるような活動をしたい。

○児童発達支援ネットワーク（キッズねっと）

昨年度、放課後等デイサービス事業所の新規の受け入れができない状況を受け、事業所に対して実態調査を行った。調査結果から地域、事業所にそれぞれ課題があることを確認した上で今年度、そだちネットワーク部会と連携し課題解決に向けた協議の場を企画していく。

6. その他